

電子記録マネジメントフォーラム2012

－電子記録マネジメント基盤の確立を目指して－

今日、記録の組織的なマネジメントサイクル、長期間データ維持のための方法、証拠性を担保するための見読性・完全性・機密性・検索性の維持方式、制度面の対応方法等の運用面を利用者視点で追求し、記録のマネジメント基盤を確立することが求められています。

電子記録マネジメントコンソーシアム(略称ERMCM)は、かかる状況を鑑み、電子的な記録にかかわる団体が集まり設立されました。各団体の成果・課題等の情報を共有し、共通課題について供給者側だけでなく、利用者の視点から検討を行うことのできる場を提供するとともに、各団体の成果・検討結果の普及、啓発活動に取り組む組織としての役割も担います。今回は、3年目に入ったコンソーシアム活動成果の一部をご紹介します。皆様のご理解をいただきたいと思います。

日時：平成24年3月12日(月) 13:00～17:10 (交流会)17:30～19:30
 会場：工学院大学 新宿キャンパス(〒163-8677 新宿区西新宿1-24-2)
 講演………3階大教室(工学院大学 3F) 交流会………ファカルティ クラブ(工学院大学 8F)
 主催：電子記録マネジメントコンソーシアム電子記録マネジメントフォーラム2012運営委員会
 共催：一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)、財団法人日本データ通信協会タイムビジネス協議会(TBF)、
 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)、社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)、
 社団法人電子情報技術産業協会(JEITA) テープストレージ専門委員会、ARMA International東京支部

プログラム

※受付は12:30から開始します。

【挨拶】 ERMCM幹事会委員長 西川 康男 13:00-13:05
 【講演】 ビッグデータ問題と電子文書マネージメント ERMCM会長 弁護士 牧野 二郎 13:05-13:45
 ……………
 【講演】 Moreq2 に基づくシステム100要件とマチュリティモデル 13:45-14:25
 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会 主席研究員 前田 陽二
 【講演】 業務と情報の保存・活用を両立する－Case Managementによる情報保存活用の紹介－ 14:25-15:00
 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 DMS部会長 伊藤 泰樹

休憩

15:00-15:10

【招待講演】 豊島区の文書管理への取り組みと課題 15:10-15:50
 豊島区役所 情報管理課長 高橋 邦夫
 【パネルディスカッション】1000年保存に向けて 15:50-17:10
 コーディネータ：(財)日本データ通信協会 タイムビジネス協議会 企画運営部会長 柴田孝一
 パネリスト：
 社団法人日本画像情報マネジメント協会 標準化委員会副委員長 臼井 信昭
 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 主席研究員 木村 道弘
 社団法人電子情報技術産業協会 テープストレージ専門委員会 大石 豊

交流会

17:30-19:30

申し込み方法：参加申込登録 <http://www.jiima.or.jp/event/seminar/?fid=59>
 よりご登録ください。

定員：200名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
 参加費：講演…無料(ERMCM会員・非会員とも) 交流会…3,000円/人
 支払方法：当日セミナー受付にて現金でお支払い下さい。領収書を発行します。

<会場のご案内>

工学院大学 新宿キャンパス
 (〒163-8677 新宿区西新宿1-24-2)
 講演………3階大教室(工学院大学 3F)
 交流会………ファカルティ クラブ(工学院大学 8F)

<交通のご案内>

- JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
- 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩5分
- 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩3分
- 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩10分

※セミナーで写した写真を、後日、広報誌や次回以降の案内に使用する場合があります。

